

編集 後記

編集顧問 町田豊平
郡 健二郎
編集委員 大家基嗣

小川秋實 秋元成太 村井 勝
藤岡知昭
近藤幸尋 小島祥敬

今月号から新しい編集委員会の体制で皆様に「臨床泌尿器科」をお届けします。「臨床泌尿器科」の編集委員は3名で、投稿いただいた論文のすべてを全員が査読しております。郡 健二郎教授と藤岡知昭教授が定年により退官されたのを機に編集委員を辞されました。郡先生、藤岡先生、長年にわたりありがとうございました。新しい編集委員として日本医科大学の近藤幸尋教授と福島県立医科大学の小島祥敬教授をお迎えしました。どうぞよろしくお願いします。

私が編集委員に就任したのは、2007年9月でした。右も左もわからない私を優しく指導していただき、今日に至っております。編集会議でのご指導は多岐にわたりました。魅力あるトピックの取り上げ方、原稿の質をいかに向上させるかなど、編集に必要な多くのことを学ばせていただきました。編集作業を通して、泌尿器科学の範疇を超えて、学問への真摯な態度、社会との接点、医師としての生き方などについても学ばせていただきました。毎月の編集委員会が楽しみなもの、お2人の先生の豊かなお人柄に垣間見えるリーダーとしてのあり方、新鮮なものの考え方など、模範となる多くのことを学べたからです。これからも迷った時は、教わったことを根拠に決断していきます。

郡編集長は、学問に必要なものは広範な知識、応用力、継続とおっしゃいました。泌尿器科学は診療科としては決して大きいものではありませんが、学問の範疇としては、腫瘍学、内分泌代謝学、免疫学、発生学、神経生理学など、広範囲におよびます。医学あるいは

医療全体を俯瞰し、注目した課題を掘り下げることによって本質を見抜くプロセスを学ばせていただきました。「応用力」も広範な学問に対する興味があつてこそ可能でし、面白いと感じるからこそ「継続」できるのだと理解しました。

外科系の学問である泌尿器科の別の側面として、「職人性」があります。豊富な経験を通してこそものが言える、伝えることができる。藤岡先生の豊かなお人柄と一体となった職人ともいえる考え方と技量にも敬服いたしました。狩猟が趣味の先生から、仕事と私生活、つまりオンとオフは不分離であるからこそ充実した人生が歩める事を知りました。狩猟の「基地」である八幡平の別荘にまた遊びにいかせて下さい。お2人の先生のようにありたいと憧れても、実現は難しいことは承知しています。しかし、努力はできると考えています。編集顧問として引き続きご指導をよろしくお願いします。

2人の先生が辞され、私のみが継続して委員を勤めさせていただきますので、不安であることは否めません。教わったことを糧として、2人の新進気鋭の教授のお力を借りてより良いものを作っていきたいと考えております。ご投稿をいただいた貴重な原稿をより良いものにすること、泌尿器科学の広さと深さを過不足なく皆様に伝えることを目標として努力していく所存です。引き続き読者の皆様のご指導とご愛読をよろしくお願い申し上げます。

(大家基嗣)

臨床泌尿器科 (第68巻 第5号) (通巻811号)
2014年4月20日発行 (毎月1回20日発行)

定価: 本体2,800円+税

2014年年間購読料 (増刊号を含む13冊, 税込, 送料小社負担)			
冊子版	42,970円	冊子+電子版/個人	47,970円
電子版/個人	42,970円	冊子+電子版/共有	54,400円
電子版/共有	49,400円		

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5709

(担当: 登・安部)

販売部直通 (03) 3817-5659

E-mail: rinpi@igaku-shoin.co.jp

振替口座 東京 00170-9-96693 番

印刷所 三報社印刷(株) 電話 (03) 3637-0005

広告申込所 (株)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2014, Printed in Japan.

・ 本誌に掲載された著作物の複製・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信 (送信可能化権を含む) に関する許諾権は医学書院が保有しています。

・ 本誌を無断で複製する行為 (複製, スキャン, デジタルデータ化など) は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的 (診療, 研究活動を含む) で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・ **JCOPY** < (株)出版者著作権管理機構 委託出版物 >

本誌の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複製される場合は, そのつど事前に, (株)出版者著作権管理機構 (電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。